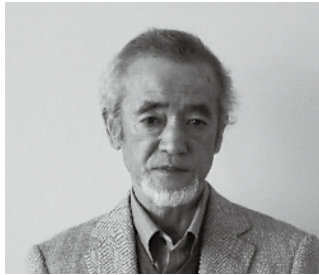


自治
定住課

庄原地域と比和地域の移住者増に期待

移住定住コンシェルジュ2人を配置



新たに委嘱を受けた元泉さん(左)と松島さん(右)

市は、4月1日付で定住支援員（移住定住コンシェルジュ）を、松島一平さん、元泉順行さんに委嘱しました。

3月31日付で任期を満了した若林隆志さん（比和地域）、宮崎孝記さん（庄原地域）に変わり、松島さんは比和地域を、元泉さんは庄原地域のうち庄原、東、山内、北地区を担当します。

定住支援員は、移住を希望する方や移住して間もない方にきめ細やかな支援を行い、移住・定住につなげます。引き続き8人体制で市内全域での活動を行います。

教育
指導課

楽しい学校生活のはじまり

庄原市立高小学校入学式

暖かい春を迎え、校庭の桜が満開となった4月8日、庄原市立高小学校入学式を行いました。

本年度は、男子1人、女子6人、計7人のかわいらしい1年生が入学しました。6年生に手を引かれて式場に入場し、入学児童点呼では、大きな声で返事をすることができました。小原智子校長が、「1年生の皆さん、入学おめでとう。みなさんが入学してくる日を楽しみにしていました。挨拶と返事、お話を聞くこと、この3つを頑張りましょう」とお祝いの言葉を贈りました。

在校生を代表して、6年生の藤谷航平くんが、「高小学校には、やさしいお兄さんやお姉さんがたくさんいます。困ったときは、何でも聞いてください。登下校では、ぼくたちが班長として、責任をもって、皆さんが安心して楽しく通学できるようにしていきます」と言葉を述べました。その後、全員で歓迎の歌「春がきた」を歌いました。

全校児童36人で素晴らしいスタートを切ることができました。本年度高小学校は、教育目標を「志をもち、未来を拓く児童の育成」とし、「すすんで学び、高まる子」を目指して、教職員一丸となって高小学校教育を推進していきます。



6年生に手を引かれ入場（写真左上）、小原校長からお祝いの言葉（写真右上）、7人の新1年生（写真下）